

られました。自分の聞いた話を劇にすることもとても印象に残りました。やっぱり自分の傷を人に話すことは苦しいです。しかし、人に言わなかったら解脱することはできません。生存者の常おじいさんの話を聞き、彼の人に伝えたいという気持ちがよく分かりました。その忘れられない歴史は、中日両国の国民に伝えなくてはなりません。戦争の残酷さが分からなければ、平和を保つことはできません。午後の「人体彫刻」で、皆さんの想像力に感心しました。心のトラウマと平和を求める希望が十分に表れていました。

記念碑を参拝する時、日本人の皆さんが膝を地面につけていたことに感心しました。皆さんの涙が出た瞬間、私も涙を流しました。側に立っていた一般市民のおばあさんも、日本のみなさんの行動に感動されていました。燕子磯で死んだ5万人も静かに眠ることができるようになったでしょう。

午後の粘土のワークでは、自分の手で「希望」を作りました。日本からの手と中国からの手と芽の形です。中日平和を祈ります。4日間のワークショップを経験して、いろいろなことが心に入り込み、複雑な感じでした。これからは自分の力を尽くして、周りの人に自分の知っていることを伝えます。本当に皆さんと一緒にいて楽しかったです。いろいろお世話になりました。また会えることを期待しています

追忆南京，回顾 2009

杜乔芝（南京航空航天大学日语系）

这是我第一次参加比较正式的国际性交流会议，感到非常荣幸。

刚开始我也不知道这次会议主要的讨论问题，但是通过大家的自我介绍，我知道了大家的专业。我要好好珍惜这四天时间，更深入地了解南京事件。

我是第一次到南京大屠杀纪念馆，一直都很害怕，以前没有勇气过来。从进去到出来，我一直陪着日本来的小 M。她不时的就会流眼泪，但是我却没有一滴眼泪，也许我已经看的太多了，神经麻木了吧。可当我看到那全家人都被杀死在家里的模拟情景时，我的身心受到强烈的震撼，瞬间连血液都凝固了起来。为什么人会做出这么残酷的事情。但是，72 年前日本兵所犯下的罪并不能强加在

现在普通的日本国民身上。那天画画的时候，我默默地祈祷着和平的希望和中日之间未来的友好。

通过波尔卡斯先生的工作坊，我尝试了以前都没有做过的游戏和活动，感到蛮有意思的。当我们做到两人互相说“太过分了”“对不起”的游戏时，我的心里很难受。还有把自己的经历和听过的故事改编成戏剧的活动也给我留下了深刻的印象。把自己的伤痛说给别人听果然是一件痛苦的事，但是如果不向人倾诉的话是不会得到解脱的。听了幸存者常大爷的故事，我完全明白他们想要诉说的心情。我们必须把那段无法抹去的历史告诉所有的中国人和日本人。如果不明白战争的残酷，人们是无法守护和平的！我真是佩服大家在下午的“人体雕刻”活动时所表现出的想象力，大家都充分地表现出了自己心里的创伤和对和平的渴望。

参拜燕子矶纪念碑的时候，日本的朋友们都双膝跪地，这让我深受感动。就在他们哭出声的那一瞬间我也禁不住留下了眼泪。站在旁边的一位老婆婆也很感动。我想，死在燕子矶的那5万军民也能安息了吧。

下午捏粘土的活动中，我捏了一个“希望”。形状是一只中国的手、一只日本的手，两只手连在一起，中间长出一棵嫩苗。借以祈祷中日和平。经过四天的工作坊，我的心里感受颇多，有些混乱。从今天起，我要竭尽全力，把自己知道的这些事情告诉身边的每一个人。和大家在一起的这段时间我感到很开心。这次真是承蒙大家照顾，我仍然期待着下一次聚会。

17

四日間を振り返って

戴シンイ（立命館大学、臨床心理学）

中国に行く前に、日中戦争についての知識をあまりもっていないこの私でいいのだろうか、とても不安でした。それに、5年間の留学経験がくれたアイデンティティの揺らぎ＝時々「私は中国人だ」という意識をしなく（されなく）なったという葛藤を抱えている私は、このワークショップで何ができるかなどをずっと考えていました。まあ、通訳として、そこそこ気持ちをこめてやれば